

保護者の皆様へ

富田林市立東条小学校
校長 川崎 大輔

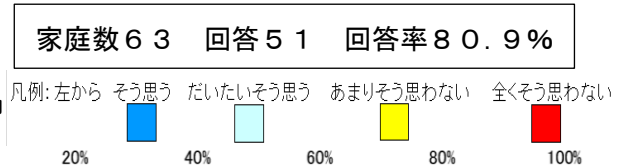
令和4年度 東条小学校をよくするためのアンケートの結果・考察について

平素は本校教育にご理解ご支援をいただきありがとうございます。

さて、先日ご協力いただいた学校アンケートの結果を踏まえ、1～5の本校教育活動について考察を行いましたのでお知らせいたします。アンケートへのご回答に感謝するとともに、結果を今後の教育活動の充実に活かしてまいります。今後ともよろしくお願いたします。

保護者アンケート考察

※下表の数値は肯定的回答率
 (「そう思う」「だいたいそう思う」
 の合計)を表しています。



1. 児童の学力向上について

項目	肯定的回答率	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
1 子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	98%	43.1%	54.9%	2.0%	0%
2 学校は、読み書き計算などの基礎学力が身につくよう努力している。	96%	43.1%	52.9%	2.0%	2.0%
3 子どもに、文章を理解する力や自分の考えを表現する力が付いてきている。	90%	31.4%	58.8%	9.8%	0%
4 学校は、環境・国際理解・福祉・情報等の教育課題について学ばせている。	92%	25.5%	66.7%	7.8%	0%
5 学習の内容や進度等を、懇談や学級通信などによってよく知ることができる。	98%	51.0%	47.1%	2.0%	0%

- 全ての項目で90%を超えています。保護者の皆様から一定の評価をいただき、たいへんうれしく思っております。
- 設問3については、昨年度よりも10%以上あがっており、これは——子どもたちが興味・関心を持って学習に臨める工夫、また、学習内容を効率よく習得できる指導法や教材・教具の工夫を教員が行って授業をする ⇒ 子どもたちはその授業を受けることで様々な力がつく ⇒ 教員が子どもたちの学習成果を評価し、それに基づいて次のステップへと導く——という、「学力向上のPDCAサイクル」がうまく機能しているからだと考えます。
 また、このことは、学校規模がコンパクトで、どの学年・どの教科も少人数指導が実施できるため、教員が子どもたち1人1人に深く関わるができるという、本校の良さの表れの一つとも言えます。

2. 規律・規範意識・豊かな心の育成について

項目	肯定的回答率	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
6 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	94%	54.9%	39.2%	5.9%	0%
7 学校は、道徳などの学習指導や様々な教育活動を通じて、自分の生き方を考え、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。	98%	27.5%	70.6%	2.0%	0%
8 学校は、生命を大切にする心や集団生活におけるルールを守る態度を育てようとしている。	100%	37.3%	62.7%	0.0%	0%
9 学校は、多文化・障がい理解・男女共生などの取組を通して、人権を尊重する態度を育てようとしている。	98%	33.3%	64.7%	2.0%	0%
10 学校は、いじめや暴力のない学級・集団づくりに努力している。	94%	25.5%	68.6%	5.9%	0%

- 全項目の平均が96%を超えています。とりわけ設問7～9は98%以上となっており、非常に高い評価をいただいております。今年度効果のあった取り組みを継続していくとともに、さらなる発展の可能性を模索していきたいと思っております。

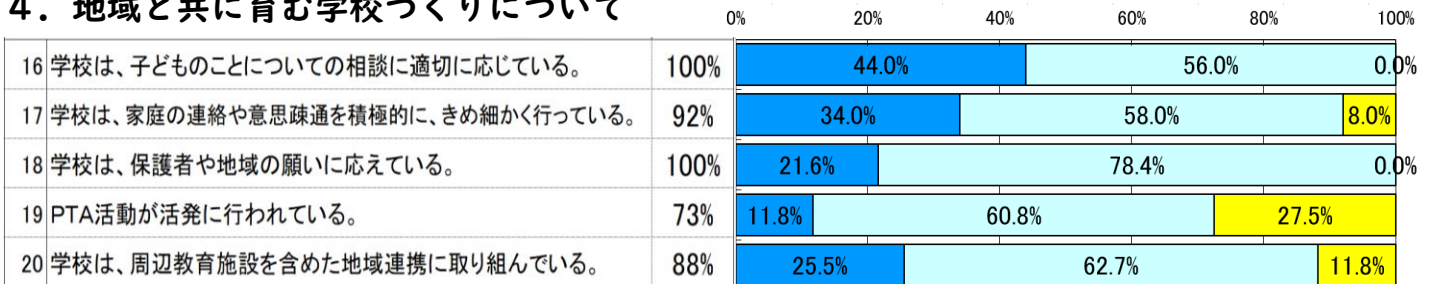
3. 健やかな体・健康で安全な生活を心がける児童の育成について

項目	肯定的回答率	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
11 学校は、子どもの体力向上に取り組んでいる。	94%	33.3%	60.8%	5.9%	0%
12 学校は、子どもの健康教育に取り組んでいる。	96%	29.4%	66.7%	3.9%	0%
13 子どもは、心身の健康について、気軽に学校に相談できる。	94%	38.8%	55.1%	6.1%	0%
14 学校は、子どもの安全確保に向けた指導や訓練に取り組んでいる。	98%	49.0%	49.0%	2.0%	0%
15 学校は、子どもの防災意識の向上に向けた取組を行っている。	100%	46.9%	53.1%	0.0%	0%

○ 全項目の平均が96%を超えています。とりわけ設問14・15については特に高い評価をいただきました。本校ではその立地から、子どもたちの防災意識向上は極めて重要であり、今年度で一区切りついた「いちごの日」の一連の取り組みをベースとして、新たな防災学習を行うべく、研修部で指導計画を現在作成中です。来年度からはこの指導計画をもとに、防災教育を推進していきたいと考えています。

○ 設問11は、保護者の皆様には高い評価をいただきましたが、子どもたちの認識では、日常の運動経験は十分ではないという結果が出ています。本校が年間を通じて行っている体力向上・健康教育の取り組みだけでは足りない部分を補う、新たな方策の必要性を感じています。教職員でしっかりと話し合い、考えていきたいと思ひます。

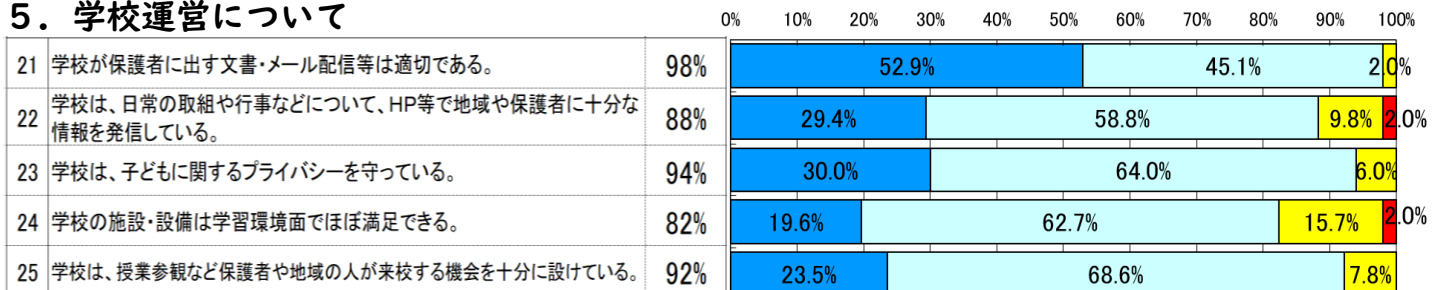
4. 地域と共に育む学校づくりについて



○ 設問19の落ち込みが目立ちますが、設問16・18は100%の高評価をいただいております。結果、全項目を平均すると90%超となります。

○ PTA活動や地域連携については、この3年間のコロナ禍によってあらゆる行事や活動が縮小・変更・中止されてきたため、いただいた評価もやむなしと考えます。しかし現在、国から新しい行動様式が示されており、学校教育活動もこれまでよりさらに従来の形を取り戻していくことで、来年度はPTA活動や地域連携の取り組みも活発化していくと思われまひます。本来の本校の姿に、3年間で得たプラスの変化を加えた「新たな東条小学校の姿」を再構築していきたいと存じますので、保護者の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

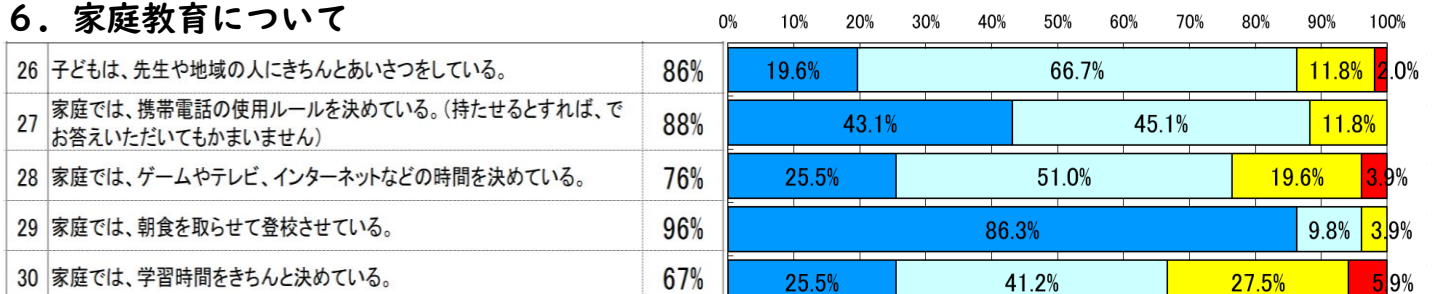
5. 学校運営について



○ 全項目を平均すると90%を超えていますが、否定的回答率が最も多く、課題を感じています。いずれの項目についても、改善に向けた方策を検討してまいります。

○ 設問22については、ホームページ内容のさらなる充実等を、設問24については、学習環境整備を市へより強く要望していくこと等を、それぞれ実施していきたいと思ひます。

6. 家庭教育について



◎ いつもご家庭で子どもたちを温かく支えていただいていることと存じます。今後も保護者の皆様と連携しながら、子どもたちの生活をよりよいものにしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。